

## 目次

I. 第I部:所見と提言	1
1. 政府債市場の概要	1
1.1. 法的枠組みと規制環境	1
1.1.1. 法的枠組み	1
1.1.2. 規制環境	1
1.2. 発行市場	2
1.2.1. 政府債の種類	2
1.2.2. 発行体	4
1.2.3. 発行方法	4
1.2.4. 上限金利	8
1.2.5. 発行市場の適格参加者	10
1.2.6. 投資家	14
1.3. 流通市場	15
1.3.1. 取引方法	15
1.3.2. 取引高	16
1.3.3. 仲介機関	17
1.4. 保管、清算、決済	19
1.4.1. 国庫局引受	19
1.4.2. ホーチミン市 STC での入札	19
1.4.3. 入札(中央銀行)	21
1.4.4. 国庫局小売り	21
2. PD 制度導入の課題	23
2.1. PD 制度の一般的特徴	23
2.1.1. 定義	23
2.1.2. 機能	23
2.2. PD 制度導入に係るベトナム側の背景	24
2.2.1. PD 制度の検討目的	24
2.2.2. PD 制度の期待効果	24
2.2.3. PD 制度の是非	24
2.3. ベトナムでの PD 制度導入に向けての課題	25
2.3.1. 発行方式	25
2.3.2. 発行計画	26
2.3.3. 発行規模	31
2.3.4. 上限金利	32
2.3.5. 投資家層	35
2.3.6. 取引仲介機関	36
2.3.7. 価格情報	37
2.3.8. 保管、清算、決済	38
2.4. PD の前提条件と効果	39
3. PD 制度を機能させるために必要な改革	40

3.1.	発行市場の改革	40
3.1.1.	2、3、5年債の入札への特化	40
3.1.2.	10、15年債の引受への特化	41
3.1.3.	年間発行計画の公表	42
3.1.4.	年間入札・引受計画の公表	42
3.1.5.	四半期ごとの入札・引受日程表の公表	43
3.1.6.	上限金利の緩和	44
3.1.7.	銘柄統合方式	45
3.1.8.	投資家層の多様化	45
3.1.9.	国債管理の強化	46
3.2.	流通市場の改革	46
3.2.1.	STCの報告制度の修正	46
3.2.2.	買入消却方式の導入	46
4.	PD制度に向けた次の取り組み	47
4.1.	PD制度導入の段階的アプローチ	47
4.1.1.	PD候補者のモニタリング	47
4.1.2.	PDのパイロット・テスト	47
4.1.3.	PD制度の再設計と導入	48
4.2.	実行組織	48
4.3.	PD制度導入までの計画表	49
II.	第II部:技術支援活動	50
1.	当技術支援の概要	50
1.1.	体制	50
1.1.1.	相手方・受け手部局	50
1.1.2.	資金提供者	50
1.1.3.	コンサルタント	50
1.2.	期間および現地ミッション	50
2.	セミナーおよびワークショップ	51
2.1.	導入セミナー	51
2.1.1.	概要	51
2.1.2.	プログラム	51
2.1.3.	意見・討議	51
2.2.	フィードバック・ワークショップ	52
2.2.1.	概要	52
2.2.2.	プログラム	52
2.2.3.	意見・討議	52
2.2.4.	プレスリリース	53
3.	成果と教訓	54
3.1.	成果	54
3.1.1.	認識形成	54
3.1.2.	改革の方向付け	54
3.1.3.	データ分析	54

3.2. 教訓 .....	55
---------------	----